

会長挨拶



SI熊本会長 宮岡由香里

国際ソロプチミスト熊本(SI熊本)は、女性と女兒の生活の向上を目指して奉仕活動を行う国際ソロプチミストアメリカ(SIA)と、日本においてボランティア活動を行う個人や団体などの顕彰事業や援助事業を実施している公益財団法人ソロプチミスト日本財団の2つの団体に所属し、今期39年目となります女性だけのボランティア団体です。

昨年度は、被災された女性と女兒のために、SI熊本「熊本地震女性と女兒のための支援プロジェクト」を立ち上げ、会員一丸となって取り組み、たくさんの皆さまにご協力をいただき、被災された女子高校生と南阿蘇母子世帯を支援する事ができました。

そして、このプロジェクトが、今年度のSIA南リジョンの「成功を祝うソロプチミスト賞」で最優秀賞を受賞いたしました。

また、熊本の復興を願い義捐金を集めていただきました「レジェンド」のコンサートを今期も開催し、その会場で、SI熊本独自のプロジェクトであり、女子高校生の進学を支援する、SI熊本「夢を生きる就学援助」の8回目の贈呈式を行うことができました。

私たちのさまざまなプロジェクトが継続でき、たくさんの女性と女子高校生の夢を応援する事ができて彼女達の笑顔に出会えるのも、私たちの趣旨にご賛同いただき、ご協力とご支援をいただきました皆さまのおかげと、深く感謝いたしております。

2017~2018年期様々な活動を通して、まだまだ私たちにできる手助けや支援を必要とされている女性や女兒がたくさんいらっしゃると感じております。

来期は認証40周年を迎えますが、これからも皆さまに支えていただき、皆さまとともに私たちにできる奉仕活動をさらに行ってまいりたいと思っております。

今後とも更なるご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

SI熊本「夢を生きる就学援助」

これまでに37名の女子高生へ総額740万円の支援を行いました。

SI熊本独自のプロジェクト、SI熊本「夢を生きる就学援助」は今年度で8回目となりました。今回も熊本市内すべての高等学校29校に応募要項を郵送し各校から1名ずつの校長推薦を受けた18名より応募がありました。厳選な選考の結果5名の方に各20万円を贈呈しました。このプロジェクトは自分自身の夢(将来の職業)を実現するために、大学・短期大学・専門学校への進学を希望している女子高校生に対して入学準備金を支援するものですが、応募者が増加した背景に2年前の熊本地震やシングルマザー家庭の経済問題の影響がうかがわれます。適切かつ意義のある支援の形について検討を重ねつつ、2018年度もこのプロジェクトを継続していくことを決定しました。

* 研究医

文徳高等学校 坂本 萌 様

* 看護師

熊本信愛女学院高等学校 古本 千鶴 様

* 管理栄養士

熊本県立熊本豊学校 蔵本麻里華 様

* 管理栄養士

熊本県立第二高等学校 松野 弥優 様

* 精神保健福祉士

熊本県立熊本商業高等学校 紫垣 文華 様



国際ソロプチミストアメリカ 第32回 日本南リジョン大会

第32回「日本南リジョン大会」が
平成30年4月19～20日
長崎ブリックホールで開催されました。



夢を生きる賞

「夢を生きる:女性のための教育・訓練賞(LYD)」とは、一家の家計を支えながら、キャリアアップのために高校・大学・専門学校・職業訓練校(通信教育課程でも可)などで学ぶ女性を支援する、国際ソロプチミストアメリカのプログラムです。

今期SI熊本より推薦した夏井美果様は、熊本地震により南阿蘇で被災され自身が辛い日々を過ごす中、ボランティア支援にも積極的に参加されています。英語教師・音楽指導の資格を持ちながらも、支援活動を通して、より人の心に寄り添い問題解決の糸口を探すお手伝いがしたいと、臨床心理士になる夢を叶えるため、放送大学で学ばれている、2人のお子様のシングルマザーです。クラブ賞10万円を2月例会で贈呈しました。

夏井様は、4月30日に開催された第32回日本南リジョン大会において「日本南リジョン賞」と「アメリカ連盟賞(2位)」のW受賞という栄誉にも輝かれました。夏井様には「夢を拓くキャリアサポート」の講師として、これからもご協力いただきます。



SI熊本「熊本地震女性と女兒のための支援プロジェクト」が SIA「成功を祝うソロプチミスト賞 南リジョン賞」資金調達分野 第1位受賞!!

SI熊本の《熊本地震女性と女兒のための支援プロジェクト》が、「2017-2018成功を祝うソロプチミスト賞南リジョン賞」の資金調達分野(Fundraising)を受賞しました!



資金調達分野(Fundraising):アメリカ連盟プログラムを含め「女性と女兒に焦点をあてたプログラム」を支えるための創的で成功した資金調達プロジェクト

熊本地震被災地の「夢を生きる女性の支援」

この賞は、熊本地震被災地で夢の実現のために頑張っている女性を支援するための南リジョンのプロジェクトです。当クラブから2名の方を選考し定例会合等でお一人20万円ずつを贈呈しました。

また、改めて平成30年4月30日(月・振替休日)SI熊本女性と女兒のためのチャリティー事業レジェンドコンサートの会場にて1,020名の観客の前で厳粛な贈呈式を行いました。

田中久美様は、地震被災後、自宅の全壊や体調・就労の変化を乗り越え、准看護師から正看護師の資格取得を目指し放送大学で学ばれています。夢は社会福祉士資格取得中のお嬢さんと、こども食堂のある小規模施設を作ることだそうです。



今村春華様は、自身の障害と向き合いながらも、教職の資格取得のために必要な単位を通信教育で取得しようと、アルバイトをしながら勉強を重ねているシングルマザーです。娘さんのためにもしっかりと自立することを目指して奮闘中です。

2017年度 顕彰事業(クラブ賞)

【国際ソロプチミストアメリカ南リジョン】

●夢を生きる賞 夏井美果様

熊本地震により南阿蘇で被災しその経験から人の心に寄り添える臨床心理士になる夢を叶えるため頑張っている、2人のお子さまを持つシングルマザーです。

●女性栄誉賞 一門恵子様

熊本大学・九州ルーテル学院大学で障がい児教育の教鞭を取り、その間40年以上に亘り、学生ボランティアと共に自閉症児の療育とその家族へのサポートに心血を注いでこられ、障害のある人たちの幸せを追及してこられました。

【公益財団法人ソロプチミスト日本財団】

●活動資金援助 園田鉄也様

熊本や東日本地震被災地での映画祭やスポーツ交流の運営や、ネパール地震被災地の支援をされて、人々が笑顔になるようにと活動をしてこられました。

●災害復興援助

くまもと復興無料塾プロジェクト 代表 向井洋子様

プロの指導者と学生を交えた無料塾において、熊本地震で被災した子どもたちへ学習支援を提供し、中学から就職までを見守って、復興を担う人材育成を目指されています。

奉仕プログラム委員会



財務・資金調達委員会



メンバーシップ委員会





女性と女児のための チャリティー事業

LEGEND レジェンド コンサート

4月30日熊本県立劇場コンサートホールに於いて、SI熊本女性と女児のためのチャリティー事業「LEGENDレジェンドコンサート」が開催されました。

私どもの趣旨をご理解いただき、ご協力くださいました皆様に厚く御礼申し上げます。

開催に先立ち、私たち独自のプロジェクト「SI熊本夢を生きる就学援助」の贈呈式(今回8回目)、及び夢を生きる賞・熊本地震被災地の夢を生きる女性支援、女性栄誉賞、ソロプチミスト日本財団活動資金援助・災害復興援助の表彰及び贈呈式を執り行いました。

レジェンドコンサートは今年で4回目となり、熊本のファンも年々増加し、又レジェンドの皆さんの定評ある歌唱力、ステージパフォーマンスも今年はさらにパワーアップして、選曲も素晴らしく、ご支援いただき会場いっぱいにお集まりくださったお客様に心から楽しんで頂きました。



と き 平成30年4月30日(月曜・振替休日)
開演 14:00

と ころ 熊本県立劇場コンサートホール

チケッ代 自由席3,000円
指定席5,000円

女子中高生のための キャリアサポート **SI熊本「夢を拓く」**



2017年度も、昨年に続き尚絅高等学校1年生の1クラスを対象に2回開催しました。

午後の授業時間を提供していただき、1回目(10/12)はSIAの夢を拓くカリキュラムのセッション1「夢を見つける」を中心にプログラムを進めました。2回目(1/25)はセッション3「達成可能な目標を設定する」に繋げるため「夢を生きる賞」

受賞の**夏井美果様**から「自分を知ることやこれからの道を選択するための目標をつかみましょう」という卓話をしていただきました。参加生徒全員からの発言を聞きながら、私たち会員も「夢を拓く」の意義と手ごたえを感じることができました。



SI熊本 ガールズカンファレンス 2017ガールズカンファレンス 「夢を拓く~DREAM IT, BE IT~」

8月3日(木)・4日(金)の2日間、福岡市のKKRホテル博多で開催されました。南リジョン各クラブより66名の女子高校生が参加し、SI熊本からは、5月28日に開催した「SI熊本ガールズカンファレンス」に於いて、最優秀賞に選ばれた熊本高校2年の**溝口真優さん**が代表で参加しました。国連ハピタット福岡訪問や、各分野でご活躍の3名の方の「夢を拓く」人生の歩みについての卓話、ワークショップ、「夢や目標を追求する」「障害に立ち向かう」というテーマでのグループディスカッションを通して有意義な2日間を過ごしました。

溝口さんは、産婦人科医になるという自分の夢や目標を追求し、障害に立ち向かうためにはどうすればよいのか、グループで活発にディスカッションをして、最後に立派なまとめの報告をされました(溝口さんからの詳しい報告はSI熊本HPをご覧ください)。



ソロプチミスト日本財団 年次贈呈式

ソロプチミスト日本財団 平成29年度年次贈呈式が、11月17日(金)パシフィコ横浜国立大ホールにて開催されました。第38回となる贈呈式ではSI熊本推薦の1個人1団体がソロプチミスト日本財団賞を受賞されました。



「学生ボランティア賞(副賞10万円)」
菊川稀玲様

サイバー防犯ボランティア及び水出るアプリの開発が評価され、代表者挨拶を務められました。



「災害復興援助(副賞30万円)」**ボンド&ジャスティス様**
東日本大震災で活動を始動され、熊本地震では物資搬送と共に実に4万食もの炊き出し支援を行われました。代表の**大土雅宏様**には2月定例会合で副賞の贈呈を行い、併せて卓話を拝聴しました。

広報委員会



規約決議・SOLT委員会



ソロプチミスト日本財団委員会



タイ・アユタヤワットサーケオ養護施設支援 SI熊本では、国際活動として中田裕子様へ年間8万円 援助金をお渡ししています。

21年間にわたってタイ中部のアユタヤワットサーケオ養護施設へボランティアで訪問活動を継続されている中田様を2003年から援助しています。毎年例会場にて8月に壮行会(援助金贈呈)10月に現地報告会を開催しています。



ソムジット プラニーソー理事長よりの感謝状

今回援助金が増えたにもかかわらず、円安だったことが残念です。現在女子寮には幼稚園から高校生まで568名が生活しています。お蔭様でその568名にバスタオルを配ることができました。先生からのたっの希望です。体を拭くのみでなく水浴び後の体を隠すためにも使われています。毎年女子寮生はどんどん増えて、子供達をみる先生方も大変そうです。人数が多く気の付かない所で、何かと不自由な生活を送っていることもあるのだと、今回初めてバスタオルという提案を聞いて感じました。無事に現地の要望をかなえられて良かったです。これもソロプチミスト熊本の方々のご協力があったること、施設からも感謝されてます。高校課程もでき年頃の子達も増え、それなりに素行問題などもあるようですが、進学の希望も持てるようになった子もあり、少しうれしく思っています。これからも、ほんのわずかですが、何かお役に立ちたいと思っております。本当に有難うございました。 中田 裕子

お楽しみ会 会員の親睦と新会員獲得を目的に計画しています

SI熊本を語ろう

2017年9月28日(木) 茶懐石「塩梅」

新入会員候補の方も加え美味しい懐石料理に舌鼓をうちながらお喋りの花をさかせました。活動での思い出話や苦勞話を先輩の方に話していただき、これからの結末も誓いながら楽しい時間を過ごしました。

春のお楽しみ会

2018年3月23日(金) 泰勝寺

料理研究家細川亜衣さんにお料理をふるまっていただきました。リニューアルされた素敵なお部屋で新入会員候補の方を囲み春の地産料理を楽しみ、お庭の散策でお花見まで堪能できました。



新入会員紹介



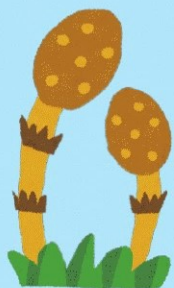
和田かおる様



会員ピンが新しくなりました!

再春荘重症心身障害児(者)病棟 つくし病棟訪問奉仕

月に一度、熊本再春荘病院の重症心身障がいの患者様と、歌を歌ったり手遊びをしてふれあいのひとときを過ごしたり、遠足・療育キャンプ・運動会など行事に参加したりしています。



こんな方たちを探しています

詳しくはホームページをご覧ください

- 国際ソロプチミストアメリカ連盟・日本南リジョン賞
 - ソロプチミスト夢を生きる賞
- クラブ賞
 - 女性栄誉賞
- ソロプチミスト日本財団賞
 - 女性研究者賞
 - ドリーム賞
 - 社会ボランティア賞
 - 学生ボランティア賞
 - 千 嘉代子賞
 - 活動資金援助
 - 災害復興援助

次期会長抱負



次期会長 牧野智子

次期はSI熊本認証40周年の記念すべき年を迎えます。

この期の会長を務めますことは、私のこれまでの人生の中で最大のサプライズです。先輩の皆様が歩み育んでこられた足跡を学ばせて頂き、40周年を乗り越り新たな10年への一歩を踏み出せますよう、皆様とともに活動を進めてまいりたいと思います。皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

お疲れ様でした(2017年7月~2018年6月)

- 理事会

会長	: 宮岡由香里	理事(1年)	: 越山 聡子
会長エレクト	: 牧野 智子	理事(2年)	: 宮崎 順子
副会長	: 清永 和子		
R.セクレタリー	: 牛島 紀子		
C.セクレタリー	: 西岡東綺子		
トレジャラー	: 塚本 敬子		
A.トレジャラー	: 村山 佳代		



- 委員長

奉仕プログラム	: 井上真智子	広 報	: 硯川和歌子
財務・資金調達	: 絹原 美加	規約決議・SOLT	: 森崎 真美
メンバーシップ	: 高野 文	ソロプチミスト日本財団	: 吉安美知子

よろしくお願いたします(2018年7月~2019年6月)

- 理事会

会長	: 牧野 智子	理事(1年)	: 宮崎 順子
会長エレクト	: 塚本 敬子	理事(2年)	: 大島 純子
副会長	: 井上真智子		
R.セクレタリー	: 牛島 紀子		
C.セクレタリー	: 高橋 享子		
トレジャラー	: 清永 和子		
A.トレジャラー	: 絹原 美加		



- 委員長

奉仕プログラム	: 硯川和歌子	広 報	: 宮岡由香里
財務・資金調達	: 西岡東綺子	規約決議・SOLT	: 越山 聡子
メンバーシップ	: 戸次 元子	ソロプチミスト日本財団	: 森崎 真美